

ホール関係5団体代表者会議

機構会費負担で確認 夏期節電は 確実に実施

ホール関係5団体代表者会議が6月10日、東京・飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントで開かれ、青松英和全日遊連理事長、深谷友尋日遊協会長、松田高志同友会代表理事、中村泰明余暇進常務理事、金本朝樹PCSA代表理事ら5団体25名が出席した。

平成25年度推進機構会費負担について、全日遊連はいままで通り遊技機1台について50円の負担（東日本大震災被災地の岩手・宮城3割、福島7割減免）を決めており、他団体も同様だが、どの団体にも属さない非加盟ホールについても今まで通り日遊協が担当し、協力を促すことになった。

今夏の節電に関しては、政府から数値目標を要請されてはいないが、確実な節電の取り組みを行うこととし、ライトダウンキャンペーンの実施、都遊協節電ポスターのダウンロード利用なども併せて行うことになった。全日遊連が策定した「低炭素社会実行計画」

（2007年度比で2020年度までにCO2排出18%減）を5団体全体で推進することを確認した。

ホール関係団体風営法WG

要請5項目のたたき台

ホール関係5団体風営法検討会ワーキンググループ会合は6月4日、日遊協本部会議室で開かれ、5団体から幹部、法律担当者など16人が出席した。警察庁への要請事項として、事務局側から5項目についてのたたき台が提出され、意見を出し合った。各団体は持ち帰って検討することになった。

店長・管理職講習・試験

10月に東京、広島で

日遊協は、10月に東京と広島で行う店長・管理職能力開発講習・試験の受講・受験希望者を募集している。

店長・管理職能力開発講習・試験は、ホールの店長や店長候補者、メーカー、設備機器等の管理職の方々を対象に、日遊協が関係団体の協力を得て行っている。おもな講義は、業界の現状と将来展望、管理能力、マーケティング戦略、コンプライアンス、風営法等で、業界の健全な経営に資する心構え・知識・技能等を身につけ、リーダーとして育ってもらえる内容となっている。講師陣は日遊協会員企業の経営幹部、管理職で構成されている。日遊協会員以外の企業からの受講・受験も歓迎する。会場によっては人事担当者等オプザーバーの傍聴も許可されている。

方々を対象に、日遊協が関係団体の協力を得て行っている。おもな講義は、業界の現状と将来展望、管理能力、マーケティング戦略、コンプライアンス、風営法等で、業界の健全な経営に資する心構え・知識・技能等を身につけ、リーダーとして育ってもらえる内容となっている。講師陣は日遊協会員企業の経営幹部、管理職で構成されている。日遊協会員以外の企業からの受講・受験も歓迎する。会場によっては人事担当者等オプザーバーの傍聴も許可されている。

10月18日（金）
東京II日遊協本部会議室

10月30日（水）
広島II RCC文化センター

午前10時開始、午後5時半終了。
受講・受験料は日遊協会員1万7200円、会員以外2万2450円。希望者は申込用紙に記入して日遊協事務局に申し込む。申込用紙は日遊協ホームページ、または「講習」チラシのFAX申込書で取り寄せられる。定員に達すると締め切る。

日遊協ホームページII
<http://www.nichiyukyuo.or.jp/>
日遊協事務局
電話II 03・35553・4333(代)
FAX II 03・35553・4334

入賞作品集を発行

第3回エッセー・絵手紙C

第3回パチンコ・パチスロ エッセー・絵手紙コンクールの入賞作品集（写真）が完成、6月6日に発行された。エッセー13編、絵手紙13点の各入賞作品（最優秀作品、優秀作品、佳作）が収められている。B5判40ページ。頒価700円。希望者は日遊協事務局まで。また、これらの入賞作品は同日、日遊協ホームページでも公開された。





セキュリティー対策委員会

機歴管理 日工組の新システム順調

第71回セキュリティー対策委員会は6月25日、日遊協本部会議室で開かれた。PSIO(遊技産業不正対策情報機構)の5月の入力情報では、オープンネット629件とほぼ平均した流れになっていることが報告された。

日工組の新しい機歴管理システムが、4月末から順調にスタートしていることが報告された。同システムは最終保有者を特定できるように遊技機の流通履歴を蓄積し管理する仕組み。撤去情報は次の機歴となる中古移動情報や廃棄情報が登録された時に自動的にシステム側で入力し、設置情報は保証書に基づいて新台納品を入力する。通常の経路で流通していれば、若干の日付のズレ

はあっても最終保有者を特定できるとしている。

これに関連し、廃棄情報のシステムが処理会社によってばらつきがあるので、対策を検討するためのワーキンググループ(WG)を7月上旬に遊技機リサイクル推進委員会で立ち上げることが報告された。WGには、都県方面遊協が加盟している一般社団法人遊技機リサイクル協会にも参加を要請していくとしている。また、機歴管理について日電協から、日工組と同じQRコードで統一していくことを検討中であることが報告された。

不正対策室会議

遊技機の動きに不信感

不正対策室会議(室長・伊東愼吾)日遊協常務理事)は6月20日、日遊協本部会議室で開かれPSIO(不正対策情報機構)への入力状況の報告を行い、委員など14人がゴト・不正情報について検討した。5月のPSIOオープンネット

(業界及び一般ファンからの不正情報)は、業界から41件、一般ファンから588件の入力があった。一般ファンの入力は、昨年5月と比べると54件(昨年5月642件)減っているが、ほぼ変わらない入力状況で、ここ3か月は600件台が続いている。

クロースドネットのゴト情報では相変わらずパチンコの玉掛かり、玉持ち込みなどローテクゴトが目立っている。不正情報では、遊技機の不審な動作、スペック通りに展開しないとといった通報が多く、誇大広告に対する情報も目立つ。

登録資格審査委員会

6業者が新規登録

4業者に条件付き更新

遊技機販売業者の業務適正化を促進するための、平成25年度第1回登録資格審査委員会(委員長・深谷友尋)日遊協会長。日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、全日遊連、学識経験者で構成)は6月5日、日遊協本部会議室で開かれた。

新規登録申請6業者(全商協関係4、回胴遊商関係2)を適合とした。更新登録申請75業者のうち

71業者(全商協関係41、回胴遊商関係28、日電協関係1、日遊協関係1)を適合とし、4業者(全商協関係2、回胴遊商関係2)については、過去1年間の販売実績が書類上の審査基準に満たないため、今後1年以内(猶予期間)に販売実績を上げることが条件に更新を認めた。

21世紀会が協力体制

夏季の省エネ対策で

警察庁は5月28日、パチンコ・パチスロ産業21世紀会宛てに保安課長名で「夏季の省エネルギー対策への協力について」と題する要請を発した。これを受けて21世紀会は同30日、日遊協など構成14団体に宛てて協力依頼の連絡を発した。

警察庁の要請は、4月26日の電力需給に関する検討会合で「2013年度夏季の電力需要対策について」が、同日の省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議で「夏季のエネルギー対策について」がそれぞれ決定されたことを受けてのもので、節電対策を含む夏季の省エネ対策の推進に一層の努力を求めるとともに、会員全体に周知してほしいとしている。

「遊べる環境を諸団体と推進」

青松理事長があいさつ



全日遊連総会で挨拶する青松理事長

援に向けた取り組み ⑤地域に密着した親しみやすい空間の提供
⑥社会からの信頼獲得——の6項目を事業推進の基本とした事業計画を承認した。

日電協総会

里見理事長を再任

日本電動式遊技機工業協同組合（日電協）は6月12日、東京・丸の内東京會館で通常総会を開いた。平成24年度事業・決算報告書案、25年度事業計画・収支予算書案を承認した。任期満了に伴う役員改選で、里見治理事長が再任された。

全商協通常総会

中村会長を再任

全国遊技機商業協同組合連合会（全商協）は6月21日、ホテル日航東京で通常総会を開き、任期満了に伴う役員改選で、中村昌勇会長を再任した。平成24年度事業・決算報告、25年度の事業計画・予算案を承認した。25年度は確認証

全日本遊技事業協同組合連合会（全日遊連）は6月24日、東京・品川のTKPガーデンシティ品川で通常総会を開いた。青松英和理事長は冒頭、「ホール業界は日々苦しい営業を余儀なくされている。こうなった原因についてはわれわれも真摯に受け止めていこう。身近で手軽な大衆娯楽を提供するため、法規の遵守はもちろん、メーカーはじめ諸団体との良好な関係を保って、遊べる環境づくりを推進していこう」と挨拶した。

平成25年度事業では、①ファン拡大 ②高コスト体質からの脱却 ③省エネ対策推進 ④復興支

紙の発行枚数を年間129万枚（中古用113万枚、認定用16万枚）と予測している。

貯玉補償基金第7期定時社員総会

深谷代表理事ら全員再任

2012年度決算を承認

一般社団法人貯玉補償基金（代表理事・深谷友尋日遊協会長）は6月7日、東京・千代田区のグランドアーク半蔵門で第7期定時社員総会を開いた。第1号議案として2012年度事業報告及び計算書

類を承認し、第2号議案として理事の任期満了に伴う役員改選が行われ、7人の理事、2人の監事全員が再任された。

引き続き第49回理事会が開かれ、第1号議案として代表理事の選定が行われ深谷友尋日遊協会長を代表理事に再任した。「社員総会議長代行順序」「理事会議長代行順序」「貯玉補償適用申請審査委員選任」「事故法人への貯玉補償適用」の4件の議案についても承認された。

報告事項として「加盟状況」「資金運用状況・運用継続」「東日本震災状況」が了承された。

健全化推進機構定時総会

河上代表理事を再任

2000店舗を目標

一般社団法人遊技産業健全化推進機構（河上和雄代表理事）は6月10日、東京・飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントで定時社員総会を開き、第7期事業報告と、立入検査目標を2000店舗とする新年度事業計画・予算を了承した。任期満了となる役員選任で、河上和雄代表理事以下の理事9名が再任、1名が新任された。



深谷代表理事らを再任した貯玉補償基金第7期定時社員総会

北海道支部 隊員へ委嘱状交付

北海道支部は5月27日、札幌市・松谷ビルでボランティア派遣隊に新隊員が入隊したのに伴い、士気高揚を図るため、改めて全隊員への委嘱状交付式を行った。高木貴範隊長以下10名に委嘱状を手渡した松谷明良支部長は「ボランティア活動は人生において大きな財産になる。震災に派遣された隊員はみんな大変良い経験をしたと話している」と使命感をもって活動するよう激励した。

中部支部セキユリテイー対策部会 中部遊商と情報交換

中部支部セキユリテイー対策部会及び中部遊商との情報交換会議が5月28日、名古屋市のアイリス愛知で開かれた。日遊協からは山口悟支部長、内ヶ島隆寛部会長以下20名、中部遊商からは河合敏夫セキユリテイー委員会委員長が出席し、ゴト情報を報告しあい、その分析などを行った。

ひぐちグループが購入

環境対策のクレジット

環境保護活動に熱心なひぐちグループ（長崎市）は4月、ホール企業としては初めて環境省オフセットクレジット（J-VER）を購入した。電力使用の削減余地が少ない本社社屋によるCO2の排出分を、このクレジットを買うことによって相殺す

るものだ。同社では、今後も環境への負荷低減につながる行動に力を入れていくとしている。

日遊協事務局新体制 新事務局長に山本健二氏

日遊協は7月1日付で、退任した佐藤千治事務局長の後任に山本健二事務局長を発令した。佐藤氏は2008年7月に事務局長に就任し、5年にわたって日遊協業務を取り切り、業界の発展に尽力した。

同日現在の日遊協本部事務局の体制は次の通り。（敬称略・写真右から）
 〔事務局長〕山本健二〔総務課〕江口憲治（課長）、千葉茂（課長補佐）、呉哲雄（係長）、今関綾子〔研修課〕富岡昭則（参与）、福家裕之（課長補佐）



呉 哲雄

千葉 茂

江口憲治

山本健二

福家裕之

富岡昭則

今関綾子

DATA SPOT

パチンコのジリ貧傾向は変わらず

全日遊連は6月25日、店舗数、遊技機台数の2013年5月分を発表した。店舗数は前月比で24店も減り、前月は現状維持したのもむなしかった。今年に入って、この5月でマイナスは100軒を超えた。1万1069の店舗数は、昨年5月（1万1258店）と比べて、この1年間で189店マイナスとなり減少ペースは高いレベルのままだ。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス5万3358台（昨年5月283万3776台）と下がり続け、一方パチスロ機はプラス6万8987台（昨年5月139万461台）と上昇している。パチスロは、今月も一昨年4月から26か月連続で前月比増を続けている。＜注＞店舗数、及び遊技機台数は各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

貯玉補償基金加盟状況

	店舗数	前月比
北海道	240	+2
東北	532	-3
東京	562	0
関東	1579	+3
中部	487	+5
近畿	872	+8
中国	286	+2
四国	147	+2
九州	614	+2
全国計	5319	+21

（2013年5月31日現在）

全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

平成24年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数 (当月発生分)	遊技機台数			
					ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	※その他	総台数
1月	11,171	17	34	118 (11)	2,805,774	1,441,076	156	4,247,006
2月	11,137	7	37	119 (11)	2,798,348	1,441,295	156	4,139,799
3月	11,089	8	52	125 (20)	2,786,704	1,444,068	156	4,230,928
4月	11,093	37	41	113 (12)	2,789,874	1,454,733	156	4,244,463
5月	11,069	13	30	116 (18)	2,780,418	1,459,448	156	4,240,022

会員・業界消息

●本社移転

▼株式会社プロテラス
 東京都港区赤坂4・13・13
 赤坂ビル3F
 TEL03・6327・7400
 FAX03・6327・7411
 ※平成24年10月1日

▼株式会社メッセ

東京都葛飾区東新小岩2・3・10
 TEL03・3535・0025
 FAX03・3535・5200
 ※4月1日

●代表者変更

▼株式会社京楽
 代表取締役社長・河方洋
 代表取締役社長・家田泰和（昇任）
 ※4月15日

早川孔惟氏

（愛和食品株式会社代表取締役会長）
 5月5日に死去。74歳。近親者で密葬が行われた。「お別れの会」が6月17日、横浜市西区みなとみらい、横浜ロイヤルパークホテル3F「鳳翔」で執り行われた。喪主は早川恵美子氏。